

市民の皆さんへ

『梅花の香りプラン』運動の いっそうの推進を（お願い）

小諸には明治時代より「梅花教育」の伝統があり、学校教育で大切にされてきました。その精神は厳しい風雪に耐えてこそ、香り高い梅の花が咲くものであることを人づくりの基本にすえたものです。

この心を基本に「梅花の香りプラン」を公表して、市民の皆さんに実行のお願いをしたのが平成13年4月でした。それ以来、家庭を中心に地域社会・学校をあげて取り組んでいただいています。

「豊かな心」を身につけた子どもたちが育つことは、すべての市民の願いです。

「梅花の香りプラン」運動が、いっそう各家庭を基盤として地域に浸透し、時代を担う子どもたちがたくましく成長することを願っています。

（今回は、平成20年7月のプランを一部改訂し、作成しました。）

平成14年	3月	作成
平成16年	10月	改訂
平成18年	10月	改訂
平成20年	7月	改訂
平成23年	3月	改訂

耐雪梅花麗

ゆき た ばいかうるわ
雪に耐えて梅花麗し

梅の花は、厳寒の雪に耐えてこそ美しい花を咲かせ、
良い香りを発する。

経霜楓葉丹

しも へ ふうようあか
霜を経て楓葉丹し

楓（かえで）の葉は、霜をしのいで後に美しい紅葉となる。

（注）西郷隆盛（一八二八〜一八七七・国立
国会図書館）号南洲が自分の体験に
もとづいて人生訓として甥に与えた
ことばの一部。